

すごい!がっぱいの山形のものづくりを見て、知って、学ぼう!

山形は、世界初の製品を発明したり、全国で一番多く製品をつくっていたり、ここでしかつくられていないものがあつたりと、ものづくりの世界では、一目置かれているんだ。中には世界的に有名な施設で使われている製品も。知れば知るほどすごい山形を見て、知って、学ぼう!



目次

- 歴史もすごい
 - ものづくりの起源は約 950 年前 3
- 現在もすごい
 - 日本のものづくりを支える山形 3
- 山形のすごいものづくり企業
 - 自動車部品メーカー 4
 - 精密機械メーカー 8
 - 食品メーカー 10
 - 衣料品・靴メーカー 12
 - 家具・インテリアメーカー 14
 - 県内各地のオンリーワン・ナンバーワン企業 16
 - 山形のものづくりプロジェクト 18



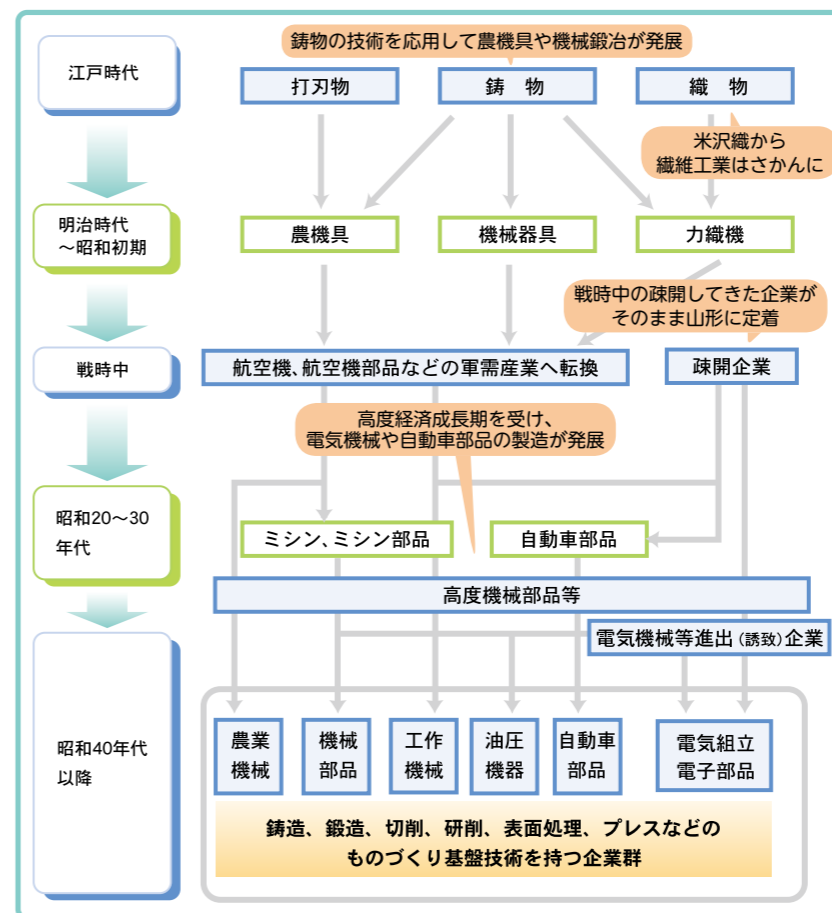
山形県知事 吉村美栄子

ケネディ大使も絶賛する 「なせばなる」の精神が息づく、山形のものづくり

2014年9月、アメリカ合衆国のキャロライン・ケネディ駐日大使が米沢市を訪れました。大使の父である故ケネディ元アメリカ大統領は、米沢で藩政改革に一生をささげて、藩財政をついに立て直した上杉鷹山を称賛していました。その上杉鷹山が特産品に育て上げた米沢織や、950年もの伝統を持つ山形鑄物などに代表されるように、山形県は古くから優れた技術を持ち、ものづくりが盛んな地域でした。その歴史と伝統に培われた、山形ならではの技術が脈々と今に受け継がれ、現代においても、さまざまな分野で優れた技術を持つ企業が多く存在しています。また、世界最先端の研究開発も行われています。このガイドブックで世界に誇れる山形のものづくり企業を見つけてみましょう。

歴史もすごい

ものづくりの起源は約950年前



山形県のものづくりの歴史は、約950年前(平安時代)につくられた山形鑄物まで遡ります。その後、初代山形藩主、最上義光の時代に職人町が生まれ、打刃物、鑄物、織物などがさかんにつくられるように。さらに第二次世界大戦、高度経済成長期等を経て、多種多様な確かな技術が培われ、現在の「ものづくりの盛んな山形県」が築かれていきました。



山形鑄物



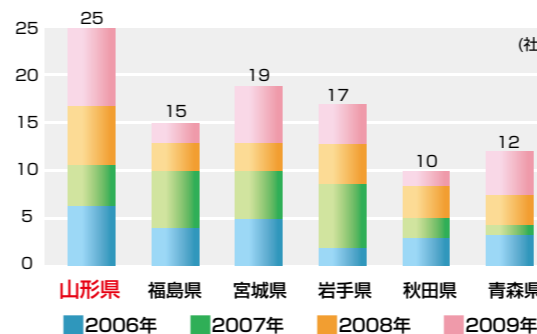
最先端のバイオテクノロジー研究所

現在もすごい

日本のものづくりを支える山形

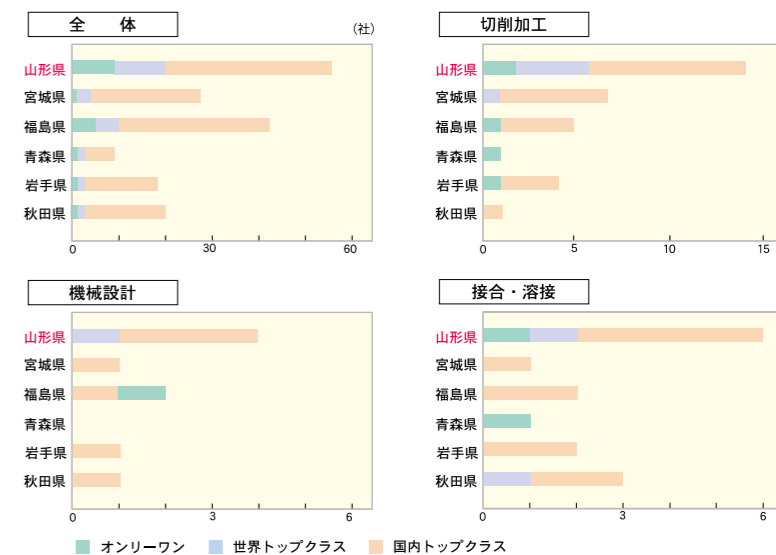
明日の日本を支える、技術力に優れた企業を選定し、広く紹介している中小企業庁の「元気なモノ作り中小企業300社」、世界や国内のトップクラス、オンリーワンの技術を有する企業数は、いずれも東北の中で最も多く、山形県のものづくり技術の高さが認められています。

元気なモノ作り中小企業 300社 東北各県の選定状況 (合計)



資料: 中小企業庁「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業300社」各年度版より

世界や国内のトップクラス、オンリーワンの技術を有する企業が山形県のものづくりをリード



資料: 東北経済産業局「東北地域のものづくり産業を支える技術ロードマップの作成に関する調査」より